

2007 年度ナショナルチーム選考レース

兼 テストイベント（プレ五輪）代表選考

レース公示

1. 共同主催：(財)日本セーリング連盟、神奈川県セーリング連盟
2. 特別協賛：アビームコンサルティング株式会社
3. 後援：日本 470 クラス協会、日本レーザークラス協会、
日本ウインドサーフィン連盟、葉山町、
4. 協力：葉山町ヨット協会
5. 場所：葉山港
6. 期日：470 クラス 2007 年 2 月 1 日(木)～ 8 日(木)
レーザークラス及びRS - Xクラス 2007 年 2 月 1 日(木)～ 7 日(水)
7. 競技種目：国際 470 級(男子/女子)、レーザー級(男子)、レーザーラジアル級(女子)
及びRS - X級(男子/女子)
8. 日程： 2 月 1 日(木) 10:00 受付・計測
16:00 開会式、スキッパーズミーティング
2 月 2 日(金)
9:55 最初のクラスの第 1 レース予告信号予定時刻 引き続きレース
2 月 3 日(土)
9:55 その日最初のレース予告信号予定時刻 引き続きレース
2 月 4 日(日)
9:55 その日最初のレース予告信号予定時刻 引き続きレース
2 月 5 日(月)
9:55 その日最初のレース予告信号予定時刻 引き続きレース
2 月 6 日(火)
9:55 その日最初のレース予告信号予定時刻 引き続きレース
2 月 7 日(水) 予備日(レーザー、レーザーラジアル、RS - Xクラス)
9:55 その日最初のレース予告信号予定時刻 引き続きレース
2 月 8 日(木) 予備日(470 クラス)
9:55 その日最初のレース予告信号予定時刻 引き続きレース

尚、日程の変更はそのレースが実施される前日の 18 時以前に発表される。

9 . レース数及びレースの成立

- 9-1 470 クラスは最大 15 レースを予定する。レーザー、レーザーラジアル及び R S - X クラスは 12 レースを予定する。大会が成立する為には、470 クラス、レーザークラス、及びレーザーラジアルクラスは 7 レース以上で、R S - X クラスは 5 レース以上で成立とする。
- 9-2 R S - X クラスは 2 月 6 日までに 5 レースが実施されていない場合は、予備日を使い 5 レースまで実施する。レーザー及びレーザーラジアルクラスは 2 月 6 日までに 7 レースを実施できない場合は予備日を使い 7 レースまで実施する。
470 クラスは 2 月 7 日までに 10 レースが実施されない場合は予備日を使い 10 レースまで行う。
- 9-3 1 日に実施するレース数は、最大 3 レースとする。
- 9-4 各クラスの最終日のスタートは 14:00 以降行わない。但し、予定通りのスケジュールでレースが実施できずに予備日を使用する場合は、N R 9-2 を優先して実施される。

10 . 適用規則

- (1) 国際セーリング競技規則 2005-2008 (R R S) に定義された規則、(財)日本セーリング連盟規定を適用する。但し、レース公示と帆走指示書が矛盾する場合は、帆走指示書を優先する。
- (2) 本大会は、R R S 付則 P を適用する。

11 . 広 告 : 選手は主催者が用意したスポンサーロゴ入りステッカーを貼らなければならない。

12 . 参加資格

12-1 2006 年度(財)日本セーリング連盟会員登録者および各クラス協会年度会員登録者

12-2

< 470 級 >

- (1) 2006 年 470 級全日本選手権で 15 位以内の男子のチーム
- (2) 2006 年 470 級全日本選手権に参加した女子チーム
- (3) 2006 年度 470 級 N T チーム
- (4) 日本 470 クラス協会の推薦を受けたチーム

< レーザー級 >

- (1) 2006 年 ミッドウィンター選手権 15 位以内の選手
- (2) 2006 年 関東選手権 10 位以内の選手
- (3) 2006 年 関西選手権 10 位以内の選手

- (4) 2006 年全日本選手権 20 位以内の選手
- (5) 日本レーザークラス協会強化委員会の推薦を受けた選手

< レーザーラジアル級 >

- (1) 2006 年ミッドウィンター選手権 15 位以内の選手
- (2) 2006 年全日本レディース選手権 10 以内の選手
- (3) 2006 年ラジアル全日本選手権 15 位以内の選手
- (4) 日本レーザークラス協会強化委員会の推薦を受けた選手

< R S - X 級 >

- (1) 2006 年 RS- ナショナルチーム 男子 3 名 女子 3 名
- (2) 日本ウインドサーフィン連盟の推薦を受けた選手

13. 参加申込方法

13-1 (財) 日本セーリング連盟ホームページまたはオリンピック特別委員会ホームページから参加申込書をダウンロードし、下記宛に郵送、 F A X または E メールにて申し込むこと。

13-2 F A X または E メールにて申し込みした者は、必ず申し込み先に送信されたかの確認を行うこと。送信に関する不受理等の支障は、参加者の責任とする。

< 参加申込先 >

〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育館内

(財) 日本セーリング連盟 寺島宛

Tel . 03-3481-2357 Fax . 03-3481-0414

E-mail jimukyoku@jsaf.or.jp

< 参加料 >

2 人乗り 470 級 25,000 円、

1 人乗りレーザー級、ラジアル級、 R S - X 級 15,000 円

< 参加料送金先 >

三菱東京 U F J 銀行渋谷中央支店 財団法人 日本セーリング連盟

口座番号 1192461

* **参加申込締切日/振込締切日 2007 年 1 月 1 9 日(金)**

* 送金の際は、クラス名およびスキッパー名を明記のこと

* 期日を過ぎたエントリーについてはクラス毎の参加料に 5,000 円を加算する。

< 競技/レース公示に関する問い合わせ先 >

オリンピック特別委員会マネジメント委員会

E メールアドレス mam-olytoku@jsaf.or.jp

14. 計 測

14-1 参加艇は、その艇の責任者によって当該クラス規則に従うように維持されなけれ

ばならない。また参加艇は、計測委員会が指示する計測項目を受けなければならない。

14-2 470 級の参加者は、有効な計測登録証明書および Measurement Certificate ((Measurement Form)を提示しなければならない。

14-3 470 級は、別途配布される「NT 選考レース計測規程」に従うこと。

15. 帆走指示書の交付：大会本部にて受付時に交付される。

16. レースエリア：レースエリアは、葉山港沖に設置する。

17. レースコース：帆走すべきコースは、トラペゾイドコースも若くはトライアングルコースを予定するが、詳細は帆走指示書に示す。

18. 得点方式

18-1 R R S 付則 A の低得点方法を適用する。

18-2 470 クラスは 5 レース以上 10 レース未満のレース成立の場合は、最も悪いレースの得点を除外した合計、10 レース以上成立した場合は、最も悪いレースの得点 2 レースを除外したレースの合計で順位を決定する。レーザー、レーザーラジアル及び R S - X クラスは 5 レース以上 9 レース未満のレース成立の場合は、最も悪いレースの得点を除外した合計、9 レース以上成立した場合は、最も悪いレースの得点 2 レースを除外したレースの合計で順位を決定する。

19. 支援艇：支援艇は、大会受付時に配布される帆走指示書に従わなければならない。

20. 救命具：参加者は離岸から着岸までの間は、50 ニュートンの浮力を有する適切な救命具を着用しなければならない。

21. 責任の否認： 競技者は、自己の責任において大会に参加するものとする。
主催団体、レース委員会、またはこの大会に関わる運営役員、ボランティアは、競技者の大会前、大会中、大会後の死亡、怪我、病気またはその他の物質的な損害についての責任を否認する。

22. 2007 年度ナショナルチームの決定

22.1 上位の者から 2007 年度ナショナルチームを下記の通り決定する。

- (1) 470 級男子 4 艇
- (2) 470 級女子 1 艇
- (3) レーザー級 3 艇
- (4) レーザーラジアル級 2 艇

(5) RS-X 級(男子) 3 艇

(6) RS-X 級(女子) 3 艇

* 2007 年度 NT 数の基準 (2006.3.14 通知) の 3 . 艇種別 NT 数 (3) 追加割り振りに関し NT 数追加割り振りのある対象艇種については、オリ特 HP にて追加公示を行う。

22.2 本大会で各クラスの最上位のチームをプレオリンピックの代表選手として JOC に推薦する。ただし、その選手が辞退した場合には順次繰り下げることとする。

23 . ドーピングコントロール : JSAF 医事・科学委員会によるドーピング検査を実施する場合がある。

その他

< 艇搬出入・問合せ先 >

- ・参加選手は、葉山港管理事務所にて搬入、搬出の手続きを行うこと。
- ・オリンピック特別委員会では、臨時陸置き料の減免申請中です。
(対象期間 : 平成 19 年 2 月 1 日 ~ 2 月 8 日)
- ・大会期間前の施設使用料等は、各自負担で清算のこと。

葉山港管理事務所 電話 046-875-1504